

第24号

あずま^{いい}ていね

手稲区

生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)の活動を報告します



生活支援推進連絡会とは？

担い手の養成や社会資源の把握、地域の生活支援ニーズ把握など住民主体の支え合い活動を推進するため、関係者間で共有し、今後の支え合いの仕組み作りに向けた取り組みを検討・協議する会です。

令和6年度第1回生活支援推進連絡会を開催しました

第1エリア 9月4日(水) 新発寒寿会

新発寒寿会は、令和5年度手稲区内の老人クラブでは唯一福祉除雪の地域協力員として団体登録し、活動を行いました。

9月4日の連絡会では、現在区社協に寄せられている、福祉除雪では対応できない車庫前などの除雪に関する要望を寿会のメンバーと共有し、助け合い支え合いの精神が根付いているクラブとして、既に取り組んでいることや、活動をする中での困りごとについて意見交換を行いました。今後も不安なくいきいきと活動ができるように話し合いを続けていきます。



連絡会の様子

第1エリアは8月より島澤^{しまさわ}が担当となりました。どうぞよろしくお願いいたします。

第2エリア 7月9日(火) 手稲鉄北地区

手稲鉄北地区では、昨年度から地域内での支え合いとして「包丁砥ぎ」に取り組んでいます。

7月9日の連絡会では、福まち、連合町内会、関係機関の皆様と令和6年度の取り組みについて話し合い、7月24日に曙地区、9月19日に稲山地区、10月10日に山口団地で包丁砥ぎを行いました。

山口団地では、包丁を砥いでもらう間、お茶を飲みながらおしゃべりする場を設け、住民の方々が交流する様子も見ることができました。

連絡会では、取組継続のためには新たな担い手の養成も必要との意見も出ており、今後も話し合いを続けていきます。砥ぎ手も募集しています！

連絡会後の取組の様子



次々と包丁を砥いでくださいます(曙)



「何年ぶりかしら？」思いがけない再会も(山口団地)

上半期生活応援ボランティアグループ「コルリ」活動報告

生活応援ボランティアグループ「コルリ」は、生活応援ボランティア養成講座の修了生によって結成されたボランティアグループです。

「コルリ」の令和6年度上半期（4～9月）の活動内容をご紹介します。

- ・令和5年度から継続 通院同行
- ・6月 大型ごみの搬出
庭の草取り(2件)
切った枝をまとめる作業
- ・7月～9月 車椅子での散歩介助(月1回)
- ・8月から継続 お話し相手
- ・8月～10月 ゴミ出し(週1回)
- ・9月 庭の草取り



＜支援の対象となる方＞

高齢者、障がいのある方、介護中のご家族、生活困窮者世帯などのほかに、手稲区社会福祉協議会が必要と認めた方が対象となります。

公的介護サービスや有料サービスを利用できる場合、そちらが優先となります。

「ていね知っく情報」を更新しました

手稲区社会福祉協議会ホームページに掲載している生活支援サービス一覧表「ていね知っく情報」をこのたび更新しました。

新たに、遺品整理・生前整理等のお片付けに関するサービスの1社を掲載しました。ていね知っく情報は、右のQRコードからご覧いただくことができます。



札幌市手稲区社会福祉協議会

〒006-0811 札幌市手稲区前田1条11丁目 手稲区民センター1階

担当：生活支援コーディネーター（島澤・佐藤）

TEL 011-681-2644 FAX 011-684-8560

ホームページ <https://www.sapporo-shakyo.or.jp/about/teine-shakyo/>



社協HP